

平成9年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成9年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成10年1月27日(火)にサンレイク土浦において開催された。

この検討会には、試験場関係者92名、委託関係者60名ほか、計157名の参集を得て、除草剤10薬

剤(260点)、生育調節剤10薬剤(136点)、について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成9年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. DKH-628 7077 [®] 剤 7サ [®] フェニゾ 11% ケ [®] リサートリメナム塩 28% (つづく)	ブドウ	適用性 継 続	長野果試、 山梨果試、 岡山農試、 長崎果試、 熊本農研果樹 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタ [®] カン液剤 50ml<10ℓ>	実・ 継	実) [ブドウ:雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・40～60ml/a<10ℓ/a>. ・茎葉処理. 継) ・ナシ、モモの薬害発生要因に ついて。
		薬 害 継 続	愛知農総試園研、 岡山農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ナシ	適用性 継 続	茨城農総園研、 埼玉園試、 長野南信農試、 兵庫北部農技、 鳥取園試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタ [®] カン液剤 50ml<10ℓ>		
		適用性 新 規 <8年度>	埼玉園試、 長野南信農試、 鳥取園試 (3)	[雑草全般] 秋冬期 雑草生育期(草丈30cm程度) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタ [®] カン液剤 50ml<10ℓ>		
		適用性 継 続	日本ナシ <埼玉園試>、 <長野南信農試>、 <鳥取園試> 西洋ナシ <岩手農研> (4)			
		薬 害 継 続	日本ナシ 埼玉園試、 鳥取園試 西洋ナシ(初年目) 岩手農研 (3)	[薬害試験:西洋ナシは初年目] ①春期及び夏期 ; 120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容	
1. DKH-628 7077 [®] 剤 (つづき)	モ モ	適用性 新 規	福島植防、 長野果試、 山梨果試、 岡山農試、 徳島果試県北 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 50ml<10ℓ>			
		薬 害 新 規	福島植防、 岡山農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ;120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ;土壌処理			
	カ キ	適用性 新 規	果樹試 柿・ブドウ(夏)、 新潟園試、 岐阜農総研、 奈良果樹振興、 高知果試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 50ml<10ℓ>			
		薬 害 新 規	果樹試柿・ブドウ、 岐阜農総研 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ;120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ;土壌処理			
	ワト	適用性 継 続	秋田果試、 山形園試、 長野果試 (3)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 50ml<10ℓ>			
		適用性 新 規 <8年度>	長野果試、 山梨果試 (2)	[雑草全般] 秋冬期 雑草生育期(草丈30cm程度) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 50ml<10ℓ>			
		適用性 継 続	<山形園試>、 <長野果試>、 <山梨果試> (3)				
		薬 害 新 規	秋田果試、 山梨果試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ;120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ;土壌処理			
[デュボン]			(2)				

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2. MON-93A 液剤 (ブロンコ) ガリサートアゾモナ塩 33%	ブドウ	適用性 継 続	広島県立大学、 岩手農研、 埼玉園試、 大阪農枝、 大分農枝 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ガリサートアゾモナ塩 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>	実・ 継	実) [ブドウ、ナシ、モモ、ウメ : 雑草全般(スナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 一年生雑草対象: 25～50ml/a 多年生雑草対象: 50～100ml/a <2.5～5.0ℓ/a (専用/スル使用)、 5.0～10.0ℓ/a>. ・ 茎葉処理. 継) ・ 多年生雑草に対する効果と薬 害の確認. ・ ウメの効果、薬害試験の継続.
		適用性 継 続	広島県立大学、 埼玉園試、 大阪農枝、 広島農枝果樹、 大分農枝 (5)	[多年生雑草(スナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ガリサートアゾモナ塩 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		薬 害 継 続	岩手農研、 島根農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 400→400ml<10ℓ> ②春期 ; 1,000ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ナ シ	適用性 継 続	広島県立大学、 岩手農研、 埼玉園試、 岐阜農総研、 熊本農研果樹 (5)	[多年生雑草(スナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<5ℓ>、 100ml<2.5 (少水量散布/スル)、10ℓ> ; 茎葉処理 対: ガリサートアゾモナ塩 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		薬 害 新 規	埼玉園試、 鳥取園試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 400→400ml<10ℓ> ②春期 ; 1,000ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	モ モ	適用性 継 続	愛知農総試園研、 愛媛果試 (2)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ガリサートアゾモナ塩 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
(つづく)			(2)			

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
2. MON-93A 液剤 (つづき)	モ モ	適用性 継 続	福島植防、 愛知農総試園研 (2)	[多年生雑草(ｽｷﾞﾅを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/ｽﾞﾙ)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ﾗﾝﾄﾞﾌﾞﾗｯﾌﾟ 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/ｽﾞﾙ)>		
		薬 害 継 続	広島県立大学、 長野南信農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ;400→400ml<10ℓ> ②春期 ; 1,000ml<10ℓ> ;土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ウ メ	適用性 新 規	宮城園試、 福井園試、 奈良果樹振興、 徳島果試県北 (4)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25ml<2.5、5 (少水量散布/ｽﾞﾙ)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ﾗﾝﾄﾞﾌﾞﾗｯﾌﾟ 液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/ｽﾞﾙ)>		
		適用性 新 規	宮城園試、 福井園試、 奈良果樹振興、 徳島果試県北 (4)	[多年生雑草(ｽｷﾞﾅを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/ｽﾞﾙ)、10ℓ>、 100ml<5ℓ>;茎葉処理 対:ﾗﾝﾄﾞﾌﾞﾗｯﾌﾟ 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/ｽﾞﾙ)>		
		薬 害 新 規	福井園試、 徳島果試県北 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ;400→400ml<10ℓ> ②春期 ; 1,000ml<10ℓ> ;土壌処理		
[日本モンサント]						
3. MON-96A 液剤 ｸﾞﾘｻｰﾄﾞｱｿﾆｴﾑ塩 41%	ブドウ	適用性 新 規	広島県立大学、 秋田果試天王、 埼玉園試、 島根農試、 徳島果試県北、 大分農技 (6)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25ml<2.5、5 (少水量散布/ｽﾞﾙ)、10ℓ>、 50ml<5ℓ>;茎葉処理 対:ﾗﾝﾄﾞﾌﾞﾗｯﾌﾟ 液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/ｽﾞﾙ)>	実・ 継	実) [ブドウ、ナシ、オウトウ、 モモ、ウメ、カキ、クリ :雑草全般(ｽｷﾞﾅを除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・一年生雑草対象;25～50ml/a 多年生雑草対象;50～100ml/a <2.5～5.0ℓ/a (専用/ｽﾞﾙ使用)、 5.0～10.0ℓ/a). ・茎葉処理. 継) ・効果、薬害の確認.
		適用性 新 規	広島県立大学、 秋田果試天王、 兵庫中央農技、 島根農試、 徳島果試県北、 大分農技 (6)	[多年生雑草(ｽｷﾞﾅを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/ｽﾞﾙ)、10ℓ>、 100ml<5ℓ>;茎葉処理 対:ﾗﾝﾄﾞﾌﾞﾗｯﾌﾟ 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/ｽﾞﾙ)>		
(つづく)						

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
3. MON-96A 液剤 (つづき)	ブドウ	適用性 新 規	埼玉園試、 長野中信農試、 大阪農技 <翌春調査> (3)	[スギナ] 春期 生育期(草丈20~25cm程度) ; 150ml<2.5、5.0ℓ> 180ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ液剤 200ml<5ℓ> (共に少水量散布/スル)		
		薬 害 新 規	岩手農研、 島根農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	ナシ	適用性 新 規	宮城園試、 群馬園試、 長野南信農試、 石川農総研、 佐賀果試、 熊本農研果樹 (6)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		適用性 新 規	宮城園試、 群馬園試、 長野南信農試、 石川農総研、 佐賀果試、 熊本農研果樹 (6)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		適用性 新 規	埼玉園試、 岐阜農総研、 佐賀果試 <翌春調査> (3)	[スギナ] 春期 生育期(草丈20~25cm程度) ; 150ml<2.5、5.0ℓ> 180ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ液剤 200ml<5ℓ> (共に少水量散布/スル)		
		薬 害 新 規	岩手農研、 石川農総研 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ; 土壌処理		
(つづく)	ナシ	適用性 新 規	北海道中央農試、 秋田果試、 山形園試、 福島果試、 長野果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
3. MON-96A 液剤 (つづき)	ワトメ	適用性 新 規	秋田果試、 福島植防、 長野果試 (3)	[多年生雑草(スナナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ワット777° 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		薬 害 新 規	秋田果試、 長野果試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	モモ	適用性 新 規	宮城園試、 秋田果試、 香川農試府中 (夏・秋) (3)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ワット777° 液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		適用性 新 規	宮城園試、 秋田果試、 香川農試府中 (夏・秋) (3)	[多年生雑草(スナナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5、 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ワット777° 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
	ウメ	薬 害 新 規	宮城園試、 山梨果試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ; 土壌処理		
		適用性 新 規	茨城農総園研、 群馬園試、 福井園試、 兵庫中央農技、 徳島果試県北 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ワット777° 液剤 25ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		
		適用性 新 規	茨城農総園研、 群馬園試、 福井園試、 兵庫中央農技、 徳島果試県北 (5)	[多年生雑草(スナナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スル)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ワット777° 液剤 50ml <2.5ℓ(少水量散布/スル)>		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 〔対象雑草:ねらい〕 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
3. MON-96A 液剤 (つづき)	ウ メ	薬 害 新 規	福井園試、 徳島果試県北 (2)	〔薬害試験〕 ①春期及び夏期 ;360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ;土壌処理		
		カ キ 適用性 新 規	静岡柑試落葉、 〈三重農技〉、 岐阜農総研、 島根農試、 福岡農総試園研 (5)	〔一年生雑草〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25ml<2.5、5 (少水量散布/スℓ)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ラクト・アブ®液剤 25ml 〈2.5ℓ(少水量散布/スℓ)〉		
		適用性 新 規	〈三重農技〉、 岐阜農総研、 奈良果樹振興、 島根農試、 福岡農総試園研 (5)	〔多年生雑草(スギナを除く)〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スℓ)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ラクト・アブ®液剤 50ml 〈2.5ℓ(少水量散布/スℓ)〉		
		薬 害 新 規	静岡柑試落葉、 岐阜農総研 (2)	〔薬害試験〕 ①春期及び夏期 ;360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ;土壌処理		
	ク リ	適用性 新 規	茨城農総園研、 岐阜中山間地、 愛媛果試鬼北、 熊本農研球磨 (4)	〔一年生雑草〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25ml<2.5、5 (少水量散布/スℓ)、10ℓ>、 50ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ラクト・アブ®液剤 25ml 〈2.5ℓ(少水量散布/スℓ)〉		
		適用性 新 規	茨城農総園研、 岐阜中山間地、 愛媛果試鬼北、 熊本農研球磨 (4)	〔多年生雑草(スギナを除く)〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5、5 (少水量散布/スℓ)、10ℓ>、 100ml<5ℓ> ;茎葉処理 対:ラクト・アブ®液剤 50ml 〈2.5ℓ(少水量散布/スℓ)〉		
		薬 害 新 規	岐阜中山間地、 愛媛果試鬼北 (2)	〔薬害試験〕 ①春期及び夏期 ;360→360ml<10ℓ> ②春期 ; 900ml<10ℓ> ;土壌処理		
〔日本モンサント〕						

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
4. MW-851 液剤 (ハービー液剤) ビアラネ 18% [明治製菓]	スモモ	適用性 新 規	福島植防、 埼玉園試、 長野果試 (3)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50、75、100ml<10-15ℓ> ; 茎葉処理 対:7°リグロックスL 80ml<10-15ℓ>	実・ 継	実) [スモモの追加: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・一年生雑草対象 ; 50～75ml/a 多年生雑草対象 ; 75～100ml/a <10～15ℓ/a>. ・茎葉処理. 継) ・効果、薬害の確認. ・薬害試験の実施.
5. NH-501 7077°ル剤 (サンダーボルト) ビラフルフェニル 0.19% グリサートリメチル塩 28.5 % (つづく)	ブドウ	適用性 継 続	< 8年度秋冬 > 秋田果試天王 (1)	[雑草全般] 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタウ液剤 40ml<10ℓ>	実	実) [ブドウ、ナシ、モモ、ウメ、 カキ、クリ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・40～60ml<10ℓ/a>. ・茎葉処理.
			北海道中央農試、 栃木農試、 長野中信農試、 広島農技果樹、 福岡農総試園研、 佐賀果試 (6)			
	モモ	適用性 継 続	秋田果試天王、 石川砂丘地農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
			秋田果試、 愛知農総試園研、 和歌山紀北、 香川農試府中、 愛媛果試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタウ液剤 40ml<10ℓ>		
	ウメ	適用性 継 続	富山農技果試、 兵庫中央農技 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
			宮城園試、 群馬園試、 静岡柑試落葉、 奈良果樹振興 (4)	[雑草全般] 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40、50、60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対:タチタウ液剤 40ml<10ℓ>		
		薬害 継 続	茨城農総園研、 徳島果試県北 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 ; 120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 〔対象雑草:ねらい〕 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
5. NH-501 7077 [®] 剤 (つづき)	カ キ	適用性 継 続	福井農試、 愛知農総試園研、 和歌山紀北、 島根農試 (4)	〔雑草全般〕 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 40ml<10ℓ>		
		薬 害 継 続	岐阜農総研、 高知果試 (2)	〔薬害試験〕 ①春期及び夏期 ;120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ;土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ク リ	適用性 継 続	茨城農総園研、 岐阜中山間地、 愛媛果試鬼北、 熊本農研球磨 (4)	〔雑草全般〕 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 40ml<10ℓ>		
		薬 害 継 続	岐阜中山間地、 熊本農研果樹 (2)	〔薬害試験〕 ①春期及び夏期 ;120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 300ml<10ℓ> ;土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ナ シ	適用性 新 規	<青森畑作園試>、 <福井農試>、 <兵庫北部農枝>、 <長崎果試>、 <大分農枝> (5)	〔雑草全般〕 秋冬期 雑草生育期 ;40、50、60ml<10ℓ> ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 40ml<10ℓ>		
〔日本農薬、ゼネカ〕						
6. PR-084 液剤 (オルゼット液剤) グ [®] 味サートリメシム塩 32 % ジクワット 1.9%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央農試、 愛媛果試、 佐賀果試、 大分農枝 (4)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25ml<2.5、5ℓ>、 50 <2.5ℓ>、 75 <2.5、5ℓ> (専用ノズル) (25mlは一年生雑草対象) ;茎葉処理 対:オルゼット液剤 50ml<10ℓ>	実・ 継	実)〔ブドウ、ナシ、カキ、モモ、 オウトウ:雑草全般 ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・25～75ml/a <2.5～5.0ℓ/a (専用ノズル使用)、 10.0ℓ/a> (但し、25ml/aは 一年生雑草対象). ・茎葉処理. 継) ・少水量散布の効果確認.
	ナ シ	適用性 継 続	岐阜農総研、 徳島果試県北、 長崎果試、 大分農枝 (4)			
		適用性 継 続	北海道中央農試 (1)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ;25、50、75ml<10ℓ> (25mlは一年生雑草対象) ;茎葉処理 対:タチタ [®] ウ液剤 40ml<10ℓ>		
〔オルゼット協議会 ;ゼネカ〕						

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
7. SC-224 液剤 (タッチダウン) グリサートトリメナム塩 38%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央農試、 栃木農試、 香川農試府中、 佐賀果試 (4)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40ml<0.4、1.0ℓ> 50 <1.0ℓ> 60 <0.4、1.0ℓ> (専用ノズル・散布器) ; 茎葉処理 対: タッチダウン液剤 40ml<10ℓ>	実	実) [ブドウ、ナシ : 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 40～60ml/a <0.4～1.0ℓ/a (専用ノズル使用). ・ 茎葉処理. 注) ・ 砂土、砂壌土での高濃度の使用 は薬害の可能性があるので注意 する.
		ナシ 適用性 継 続	栃木農試、 福井農試、 香川農試府中、 佐賀果試 (4)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 20ml<0.4、1.0ℓ> 40 <1.0ℓ> 60 <0.4、1.0ℓ> (専用ノズル・散布器) ; 茎葉処理 対: タッチダウン液剤 40ml<10ℓ>		
	[タッチダウン協議会 ; ゼネカ]	適用性 新 規 <7年度>	<埼玉園試> (1)	[雑草全般; 処理時期の拡大] (翌春の抑草効果) 秋冬期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 20、30、40ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ホーリス液剤 40ml<10ℓ>	実	実) [ナシ: 雑草全般] ・ 秋冬期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 20～40ml/a<10.0ℓ/a>. ・ 茎葉処理. 注) ・ 砂土、砂壌土での高濃度の使用 は薬害の可能性があるので注意 する.
		適用性 継 続 <8年度>	千葉農試、 兵庫北部農技、 長崎果試 (3)			
8. ULV-03 液剤 (ランドマスター) グリサートイソプロピルアミン塩 6%	サトウ	適用性 継 続	北海道中央農試、 青森畑作園試、 新潟園試 (3)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm程度) ; 300、400、500ml(原液散布) <専用散布器、ノズル> ; 茎葉処理 対: ランドマスター液剤 50ml <2.5ℓ(専用ノズル)>	実	実) [ブドウ、ナシ、カキ、モモ、 クリ、オウトウ : 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 300～500ml/a <原液散布: 専用散布器使用>. ・ 茎葉処理. 注) ・ 低薬量では、散布むらが出る ことがあるので注意する.
9. WOC-01 液剤 (三共グリサート液剤) グリサートイソプロピルアミン塩 41%	ブドウ	適用性 継 続	岩手農研、 秋田果試、 大阪農技、 香川農試府中、 徳島果試県北 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25、50ml<2.5(専用ノズル)、10ℓ> ; 茎葉処理 対: ランドマスター液剤 25ml <2.5ℓ(専用ノズル)>	実	実) [ブドウ、ナシ、モモ : 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 一年生雑草対象 25～50ml/a、 多年生雑草対象 50～100ml/a <2.5～5.0ℓ/a (専用ノズル使用)、 5.0～10.0ℓ/a>. ・ 茎葉処理.
		適用性 継 続	青森畑作園試、 長野中信農試、 兵庫中央農技、 長崎果試、 大分農技 (5)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50、100ml <2.5(専用ノズル)、10ℓ> ; 茎葉処理 対: ランドマスター液剤 50ml <2.5ℓ(専用ノズル)>		
(つづく)						

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
9. WOC-01 液剤 (つづき)	ブドウ	薬 害 継 続	香川農試府中、 石川砂丘地農試 (2)	[薬害試験] ①春期及び夏期 : 200ml→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 500ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
	ナシ	適用性 継 続	秋田果試、 山形砂丘地農試、 埼玉園試、 富山農技果試、 兵庫北部農技 愛媛果試 (6)	[一年生雑草] 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) : 25、50ml<2.5ℓ(専用/スル)> ; 茎葉処理 対: ラクトップ液剤 25ml <2.5ℓ(専用/スル)>		
		適用性 継 続	北海道中央農試、 群馬園試、 埼玉園試、 高知果試、 佐賀果試 (5)	[多年生雑草(スナを除く)] 春期および夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) : 50、100ml<2.5ℓ(専用/スル)> ; 茎葉処理 対: ラクトップ液剤 50ml <2.5ℓ(専用/スル)>		
	モモ	適用性 継 続	青森畑作園試、 宮城園試、 群馬園試、 長野南信農試、 福岡農総試豊前 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) : 25、50ml<2.5ℓ(専用/スル)、10ℓ> ; 茎葉処理 対: ラクトップ液剤 25ml <2.5ℓ(専用/スル)>		
		適用性 継 続	長野南信農試、 兵庫中央農技、 徳島果試県北、 福岡農総試園研、 福岡農総試豊前 (5)	[多年生雑草(スナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) : 50、100ml <2.5ℓ(専用/スル)、10ℓ> ; 茎葉処理 対: ラクトップ液剤 50ml <2.5ℓ(専用/スル)>		
		薬 害 継 続	静岡柑試落葉 (1)	[薬害試験] ①春期及び夏期 : 200ml→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 ; 500ml<10ℓ> ; 土壌処理 (前年の供試樹を使用)		
[三共]						
10. グリホサート 液剤 (ラウンドアップ) グリホサートイソプロピルアミ ノ塩 41% (つづく)	ナシ	適用性 継 続 <7年度>	兵庫北部農技 (1)	[雑草全般: 処理時期の拡大] 秋冬期(落葉後11月中下旬) 雑草生育期(草丈30cm以下) : 25<2.5、5.0ℓ>、50ml<5.0ℓ> ; 専用/スル使用 ; 茎葉処理 対: プリロックスL液剤 80ml<10ℓ>	実	(前回判定どおり) 実) [ブドウ、ナシ、オウトウ : 雑草全般] ・ 秋冬期、雑草生育期 (草丈30cm以下). ・ 25~50ml/a<2.5~5.0ℓ/a> (専用/スル使用). ・ 茎葉処理.

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
10. グリホサート 液剤 (つづき) [日本モンサント]	ブドウ	適用性 継 続 <7年度>	大阪農技、 福岡農総試園研 (2)	[ｽﾏﾅ; 草種の拡大] 春期及び夏期 生育旺盛時(草丈20cm以下) ; 100ml<2.5ℓ>、 140 <3.5ℓ>、 200 <2.5、5.0ℓ> ; 専用/ｽﾌﾙ使用 ; 茎葉処理 対:ﾊﾞｽﾞ液剤 100ml<10ℓ>	実	実) [ブドウ、ナシ: スギナ] ・春～夏期(ｽﾏﾅ生育期). ・200ml/a <2.5～5ℓ/a> (専用/ｽﾌﾙ使用). ・茎葉処理. 注) ・根絶する場合は、連年散布が必要である.
		適用性 継 続 <8年度>	岩手農研、 大阪農技 (2)			
	ナシ	適用性 継 続	高知農技果試(1)			
		適用性 継 続	鳥取園試、 熊本農研果研(2)			

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AKD-8069 液剤 成分未公開 90% [ｱｸﾞﾛ ｻｲﾔﾂ]	モモ	作用性 継 続	筑波大学 (1)	[摘花] (参考設計) ①開花30%時、 (② " 50%時)、 ③ " 70～80%時 ; 200、100倍液 ; 立木全面散布又は枝別散布 対: 無処理	継	継) ・成分未公開. ・効果、薬害の確認.
		適用性 新 規	山形園試、 福島果試、 長野果試、 長野南信農試、 山梨果試、 和歌山紀北、 岡山農試 (7)	[摘花] ①開花30%時、 (② " 50%時)、 ③ " 70～80%時 ; 200、100倍液 ; 立木全面散布又は枝別散布 対: 無処理		
2. CX-10 液剤 ｼｬﾅﾄﾞ 10% [日本ｶｰﾎﾞｲﾄﾞ工業]	ブドウ	適用性 新 規 <8年度>	長野果試、 山梨果試(自2)、 大阪農技、 島根農試(自1)、 岡山農試(自1) (9) 自主; 3～8年度 (20)	[新梢の萌芽促進、発芽率向上] 11月～1月 ; 20～10倍液 <散布; 15～20ℓ> ; 立木全面散布又は塗布 対: 無処理 ; 詳細は、別途協議	実・継	実) [ブドウ(施設); 新梢の 萌芽促進及び発芽率の向上] ・11月～1月. ・20～10倍液. ・結果母枝へ塗布又は散布 <15～20ℓ/a>. 継) ・その他の栽培法(時期、品種 等を含む)について. ・立木全面散布の確認.
		適用性 継 続	長野果試、 <山梨果試>、 大阪農技、 島根農試、 <岡山農試>			

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
3. KT-30S 液剤 (フルメット液剤) フルメット 0.1% [協和発酵工業]	ブドウ (巨峰 無核)	適用性 新 規	山形園試、 長野果試、 山梨果試、 石川砂丘地農試、 愛知農総試園研、 鳥根農試 (6)	[無核化ジベレリン処理の 着粒安定] 1回目処理: 開花直前～満開期 (花房浸漬) 2回目処理: 慣行 (果房浸漬) ①GA 25ppmのみ →GA 慣行 ②GA 12.5 +KT 2ppm →GA 慣行 ③GA 25 +KT 2 →GA 慣行 ④GA 25 +KT 5 →GA 慣行	実・ 継	実) [ブドウ(無核; 巨峰) ; 無核化ジベレリン処理の 着粒安定] ・ 1回目処理: 開花直前 ～満開期(花房浸漬) 2回目処理: GA単用 (果房浸漬) ・ GA 25ppm + KT 2～5ppm. 継) ・ 処理濃度の確認.
	ナ シ (豊水)	作用性 新 規	千葉大学、 広島県立大学、 茨城農総園研、 埼玉園試 (4)	[蜜症防止] 満開10日後 ; 10、20、50ppm 満開20日後 ; 20ppm ; 果実散布 対: 無処理	—	—
4. NB-27 液剤 (フラスター液剤) メコトクロリド 44% [日本曹達]	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	長野中信農試、 山梨果試、 広島農技果樹、 香川農試府中 < 翌春調査 > (4)	[遅伸び防止] (果実品質に対する影響) (新梢登熟率と翌春の発芽率) 花振り防止に、新梢展開葉7～8 枚時、500倍処理樹を用いて検討 ①満開15日後 ②満開35日後 ; 500倍液 ; 立木全面散布 対: 無処理	実・ 継	実) [ブドウ(巨峰) ; 遅伸び防止] ・ 満開後30～35日. ・ 500倍<15ℓ/a>. ・ 立木全面散布. 継) ・ 時期、樹勢、薬害の確認.
	ブドウ (露地、 ビオーネ)	適用性 継 続	山梨果試、 岡山農試、 香川農試府中、 福岡農総試園研、 長崎果試 (5)	[新梢伸長抑制] ①展開葉8～9枚 ② " 9～10枚 ; 500倍液 ; 立木全面散布 対: 無処理	実	実) [ブドウ(ビオーネ; 露地栽培) ; 新梢伸長抑制] ・ 新梢展開葉8～10枚時. ・ 500倍<15ℓ/a>. ・ 立木全面散布.
	ブドウ (安芸 ナース、 有核)	適用性 継 続	埼玉園試、 長野中信農試、 石川砂丘地農試、 鳥取園試 山形園試; 自主 (5)	[着粒増加; 品種の拡大] 展開葉8～9枚 ; 500倍液 ; 立木全面散布 対: 無処理	実	実) [ブドウ(有核; 安芸ナース) ; 着粒増加] ・ 新梢展開葉7～9枚時. ・ 500倍<15ℓ/a>. ・ 立木全面散布.
	ブドウ (ノース レッド)	適用性 新 規	青森畑作園試、 岩手農研、 秋田果試天王 秋田果試; 自主 (4)	[着粒増加; 品種の拡大] ①展開葉7～8枚 ② " 9～10枚 ; 500倍液 ; 立木全面散布 対: 無処理	実・ 継	実) [ブドウ(ノースレッド) ; 着粒増加] ・ 新梢展開葉8～10枚時. ・ 500倍<15ℓ/a>. ・ 立木全面散布. 継) ・ 効果の確認.

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
5. OKY-500 液剤 12種類の生薬抽出 物 3.5%	サトウ (雨刈 栽培)	作用性 継 続	山形園試 (1)	[果実品質向上;連年処理] 樹冠下灌水処理区 ;展葉期(4/下)、新梢伸長期 (5/上)、果実肥大期(6/下)、 収穫後(6/下)の4回 ;500倍、300倍液 <1㎡当たり4ℓ相当量> 対:無処理(水) 葉面散布区 ;着色1週間前(5/下)、着色期 (6/上)、収穫1週間前(6/中) の3回 ;500倍、300倍液 <500ml/㎡> 対:無処理 ;詳細は、別途協議	—	—
6. PDJ 液剤 n-Propyl Dihydroj asmonate 5%	ブドウ (巨峰)	作用性 継 続	果樹試材・ブドウ 大阪府立大;自主 (マスカット・ベリー-A) (2)	[果実の成熟促進] 着色始の10日前 ;50、100、200ppm<滴る程度> ;枝別散布 対:無処理	継	継) ・効果の確認。
		適用性 継 続	長野中信農試、 山梨果試、 愛知農総試園研、 大阪農技、 福岡農総試園研、 長崎果試 (6)	[果実の成熟促進] ①着色始の10日前 ②①の約7日後 ;50、100ppm<滴る程度> ;枝別散布 対:無処理		
	カキ (富有)	適用性 継 続	果樹試材・ブドウ、 筑波大学、 静岡柑試落葉、 愛知農総試園研、 岐阜農総研 (5)	[果実の成熟促進] ①収穫開始3週間前 ② " 2週間前 ;50、100ppm<滴る程度> ;枝別散布 対:無処理	継	継) ・効果の確認。
[日本ゼオン]	日本ナシ	作用性 新 規	千葉大学 (1)	[摘花(果)] ;別途協議	—	—
7. PDJ + GA ₃ 液剤 n-Propyl Dihydroj asmonate(PDJ) 5% Gibberellic Acid (GA ₃) 4%	ブドウ	作用性 新 規	大阪府立大学 (1)	[果粒肥大促進(品質)] 別途協議	—	—
	日本ナシ	作用性 新 規	千葉大学、 岩手農研 (2)	[果粒肥大促進(品質)] 別途協議		
[日本ビオ、トメコ]						
8. RIC-1 液剤 海藻エキス (つづく)	モモ (苗木)	作用性 継 続	愛知農総試園研 (1)	[根および地上部の生育促進] 無処理 <水1ℓ/樹灌水> 原液1、2、3、5ml/樹 <1ℓ/樹> ;灌水処理 対:無処理	継	継) ・効果の確認。
	モモ	適用性 継 続	愛知農総試園研、 岡山農試 (2)	[果実肥大・品質向上 (連年処理)] 詳細は申請書を参照		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/a ;処理方法等	判 定	内 容
8. R I C - 1 液剤 (つづき) [ロイヤルインダストリーズ]	ナ シ (幸水)	作用性 継 続	栃木農試 (1)	[根および地上部の生育促進] 3~4月 原液 1、2、3、5ml/樹 <水1~3ℓ / 樹灌水> 対:無処理 (水1~3ℓ / 樹灌水)		
	ブドウ	適用性 新 規	秋田果試天王 (1)	[さし穂の根および地上部 の生育促進] 挿木時 :1、2、3ml<5ℓ / うね長1m当たり> ;灌水処理 対:無処理<水5ℓ / 同>		
9. T S - 3 0 3 液剤 2a, 3a-dipropionlo- xy-22, 23-epoxy-24 S-ethyl-β-homo-7- oxa-5a-cholestan- 6-one 30ppm [タマ生化学]	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	秋田果試天王、 山形園試、 長野中信農試、 山梨果試、 愛知農総試園研、 福岡農総試園研 (6)	[有核化率向上] 開花10~5日前 :5, 000、4, 000、3, 000倍液 <滴る程度> ;枝別散布 対:無処理	継	継) ・効果の確認。
	ナ シ	作用性 新 規	千葉大学 (1)	[着果率向上 (人工授粉の省力化)] :別途協議 ;枝別散布	-	-
	わとり	適用性 新 規	青森畑作園試、 秋田果試、 山形園試、 長野果試、 新潟園試 (5)	[着果率向上] 開花始め10~5日前 ①受粉樹1, 000倍、 結実樹1, 000倍 ② " 3, 000倍、 " 3, 000倍 ③ " 3, 000倍、 " 無散布 ④ " 無散布、 " 3, 000倍 ⑤ " 無散布、 " 無散布 :放任状態	継	継) ・効果の確認。
10. ジベレリン 水溶剤 (ジベレリン協和粉末) (ジベレリン明治) (ジベレリンTM顆粒) ジベレリン 3.1% (つづく)	ブドウ (サニールージュ)	適用性 自 主	平成7年度 山形園試、 香川農試府中 平成8年度 石川砂丘地農試、 山梨果試、 神奈川農総研 香川農試府中 平成9年度 果樹試材・ブドウ、 山形園試、 石川砂丘地農試、 長野中信農試、 山梨果試 福岡農総試園研 大阪農技 (13)	[着果率向上]	実・ 継	実) [ブドウ(サニールージュ) :果粒肥大促進] ・満開時及び満開10日後。 ・25+25ppm。 ・花(果)房浸漬。 継) ・効果の確認。

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < > = 中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
10. ジベレリン 水溶剤 (つづき)	ブドウ (サマ ブラッカ)	適用性 自 主	平成7年度 岩手園試大迫、 奈良果樹振興、 岡山農試 平成8年度 広島農技果樹 平成9年度 果樹試材・ブドウ、 <北海道 中央農試>、 山形園試、 石川砂丘地農試、 山梨果試(2)、 福岡農総試園研、 大阪農技、 愛知農総試園研 (13)		実・ 継	実) [ブドウ(サマブラッカ)] : 着粒安定及び果粒肥大促進] ・満開時及び満開10日後。 ・50+50ppm。 ・花(果)房浸漬。 継) ・効果の確認。
	ブドウ (美嶺)	適用性 自 主	平成7年度 <大阪農技>、 山梨果試 平成8年度 <大阪農技>、 山梨果試 平成9年度 果樹試材・ブドウ、 <北海道 中央農試>、 山形園試、 石川砂丘地農試、 山梨果試、 島根農試、 福岡農総試園研 大阪農技 (11)		実・ 継	実) [ブドウ(美嶺)] : 着粒安定及び果粒肥大促進] ・満開時及び満開10日後。 ・12.5~25+25ppm。 ・花(果)房浸漬。 継) ・効果の確認。

[日本ジベレリン研究
会; 協和醗酵工業]

新刊

SHIBUYA INDEX

(英語版)

—Index of Pesticides— 1996年版

渋谷成美・ほか／編集 A4判 850頁 定価30,000円(税込)

1978年に第1版を発行して以来、簡便に使える農薬リストとして知られていた本書の第7版。世界の農薬すべてを網羅し、一般名、商品名、コードナンバー、メーカー名、構造式、適用場面、特性を記載。単剤3,300余種を構造別に整理し、関連化合物の検索も容易にできる。また、混合剤で4,100余種も掲載。

呈内容見本

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6(植調会館) 電話/03-3833-1821 FAX/03-3833-1665